

「ドラえもん最終回」

ツイッターやっていたら、あのドラえもんの最終回の動画がありました。
ユーチューブで探すといろいろあるんですね。
あまりに懐かしいので、動画を見ていると涙が・・・ポロリと。

皆さんも、心の骨休めに、久しぶりに「ドラえもん最終回」を見てみませんか？

この動画はお薦めです -- ドラえもん 最終回 タイムパラドックス <http://t.co/rVqSrB6>

さて、私が初めて『感動新聞』に「ドラえもんの最終回」の記事を掲載したのが、平成13年(2001年)11月号です。

=== 「ドラえもんの最終回」感動新聞を別途添付します！今でも泣けます！ ===
もうあれから、10年近く経っているんですね。
早いものです。

当然、初めは動画なんてなく、文字だけでした。
感動・感激して、涙したのが・・・思い出されます。

あの当時は、メールマガジンではなく、A4サイズにプリントアウトして封書で郵送していました。
当時、ソニー生命のライフプランナーとい営業の仕事をしていましたから、私の契約者や知りあいの
方々などに、約400~500通を毎月『感動新聞』として出しておりました。
正直、約400~500通ですから、大変でした。
印刷、折り込み、封書入れ、切手貼りですから、いつも2日間掛かりました。
又、コストも1通150円としても最低6~7万円掛かりました。
すべてが自己負担ですから、時には奥さんとも無駄、もったいないなどと口喧嘩もしました。

その時、いつも自分自身に問いかけていたことは・・・

「何のために感動新聞を出し続けるのか？」・・・目的ですね。

「自分は未来にどうなりたいのか？」・・・ビジョンですね。

「何を伝えたいのか？」・・・真に伝えたいことは何か？価値ですね。

そんなことで、お金では買えないものを大切にしていたつもりです。
だから・・・1枚1枚、感謝の心を込めて、折り込み、封書入れし、切手を貼っていました。
感謝の・・・想いを伝える！
最終的に・・・念い(おもい)になればいいなと感じていた次第です。

<コメント>

同じことをやるにしても、何のためにやるのか？ どうなりたいのか？何を伝えたいのか？
常に自分自身の心に問いかけることが大切なことだと感じます。

それが出来て、初めて『継続こそ力』・・・なのではないでしょうか？

ドラえもんの最終回のメッセージ

=== 誰でも変われるのです！自分の生きる道を見つけた人は・・・

「何のために生きていくのか？」・・・私にとっては人生を変えるきっかけになりました。